

事業所名 フレンズジム南山田店

公表日 2025年11月28日

アンケート配布数 42 回収数 35 (83%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご 意 見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	94%	6%	0%		今後も「年間安全計画」に沿って職員の専門性向上のための研修実施や安全な活動環境の整備を行ってまいります。
	2	職員の配置数や専門性が適切であると思いますか。	94%	6%	0%		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、視覚的な支援などの配慮が適切になされていると思いますか。	94%	6%	0%		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	97%	3%	0%		
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	97%	3%	0%		活動プログラムは、個々の支援計画の目標を反映させた内容で提供していきます。活動がマンネリかしないよう、スタッフ間でよりアイデアを出していき、多様なプログラムにつなげていきます。戸外活動等地域との交流の機会も限定的ではありますが、今後も設けていきます。
	6	個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	94%	6%	0%		
	7	事業所の活動プログラム（※2）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	83%	17%	0%	・事業所の活動プログラムのテーマがもう少しバリエーション豊かだと嬉しい	
	8	戸外活動等その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	54%	34%	11%		
保護者への説明等	9	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	97%	3%	0%		
	10	個別支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	97%	3%	0%		
	11	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング（※3）等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	60%	40%	0%		保護者向け勉強会や交流の機会が少ないので、次年度へ向けて検討します。
	12	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解ができていると思いますか。	94%	6%	0%		今後もわかりやすく丁寧な情報共有を心がけ、安心して相談いただけるよう、傾聴することを徹底してまいります。
	13	定期的に面談や、子育てに関する助言等の支援が行われていると思いますか。	89%	11%	0%		
	14	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	91%	9%	0%		
	15	父母の会の活動支援や懇談会等の開催により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	51%	40%	9%	・必要ありません	きょうだい児にも参加いただけるようなイベント企画を検討します

	16	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	80%	20%	0%		迅速で丁寧な対応ができるよう見直し、より利用しやすくいつでも安心して相談できる場であるよう努めてまいります。
	17	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	94%	6%	0%		日々のお子さんの姿を丁寧に正確に伝えていくこと、活動内容の発信について、もう一步努力していきます。
	18	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	86%	14%	0%		
	19	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	97%	3%	0%		
非常時等の対応	20	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	94%	6%	0%		「年間安全計画」に沿った各訓練の実施や、事故予防に今後も努めていきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか。	100%	0%	0%		
	22	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	94%	6%	0%		
	23	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	89%	11%	0%	・今まで事故などありませんが、もし起きた場合きちんと対応して下さると思います	
満足度	24	こどもは安心感をもって通所していますか。	97%	3%	0%		よりお子さんご家族に「安心安全」と「ワクワク」を届けていけるよう、職員一同で改善点を見直していきます！
	25	こどもは通所を楽しみにしていますか。	89%	11%	0%		
	26	事業所の支援に満足していますか。	94%	6%	0%		

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

※3 「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。

<その他のお声>

- ・いつも本当にありがとうございます。
- ・子どもが楽しく通えていて、帰宅してから「〇〇したんだ～」と今日の内容を教えてくれるので私も楽しみにしています。いつもありがとうございます！
- ・いつもありがとうございます！
- ・毎回その日の様子を詳しく教えてください、頑張ったことや課題、できるようになったことなどすぐに共有して下さるので大変有り難く感じております。先生方も一人ひとりのこどものことをしっかり見て理解して下さり、温かく愛情を持って接して下さるのを強く感じ、安心して頼りにさせていただいています。いつもありがとうございます。
- ・娘はフレンズジムが第三の居場所として、安心できる場所のようです。それも小さい頃から娘の事を知っている先生たちがたくさんいて、否定せず肯定してくれる先生方に囲まれている娘は幸せものだなとありがたく思っております。いつもありがとうございます♪
- ・ノートにその日の活動内容と子どもの様子がしっかりと書かれていてありがたい。いつも楽しみにしています。
- ・いつもありがとうございます。フレンズジムさんに通いだしてから、自ら進んで行動するということをよくやるようになりました。これからもどうぞよろしくお願いします。